

コード No. 18121

**Anti-Human
c-Ret (R787) Rabbit IgG Affinity Purify**

容量 : 100 µg

ロット No. :

はじめに : *ret* プロトオンコジーンの産物 (c-Ret) は 150kDa と 170kDa の糖タンパク質として神経芽細胞に発現し、白血病細胞細胞では 150kDa と 190kDa の糖タンパク質として発現します。これらのタンパク質は翻訳後の糖付加により 120kDa の単鎖ポリペプチドから産生されます。*ret* プロトオンコジーンは、神経芽細胞腫、褐色細胞腫、甲状腺髄様癌などヒトの腫瘍においてしばしば発現が見られましたが、その生理学的機能はよく分かっていませんでした。c-Ret の細胞外ドメインは、Cadhelin の Ca²⁺依存性 homophilic binding に重要であるとして知られる Cadherin 関連配列を有しています。c-Ret に見られるこの相同配列は 110 のアミノ酸から成り、全ての脊椎動物の Cadherin の細胞外ドメインで 3-4 回縦列反復しています。この c-Ret のアミノ酸配列は Cadherin スーパーファミリーのメンバーと 20-30% の一致が見られました。これは c-Ret が Cadherin のように細胞接着分子として機能する可能性を示唆しています。

本抗体は、Human c-Ret の Short Isoform (RET9/R787) を特異的に認識します。

免疫抗原 : Human c-Ret (short isoform) の C 端部分合成ペプチド

精製方法 : 抗原ペプチドによる特異精製

包装形態 : 1 % BSA, 0.05 % NaN₃ 含有 PBS 1.0 mL に溶解したものを凍結乾燥

再生方法 : 精製水 1.0 mL 添加(この時濃度は 100 µg/mL となります)

保存方法及び : 2 ~ 8 °C 保存 5 年間安定

安定性 : 溶解後 -20 °C 保存 2 年間安定

使用目的及び : 免疫組織染色 2~5 µg/mL にて使用可能

使用方法 (ホルマリン固定、パラフィン包埋切片 : マイクロウエーブ処理)

: ウェスタン・ブロッティング 2~5 µg/mL にて使用可能

特異性 : Rat, Mouse と交差

参考文献 : 1. Tsuzuki T. *et al.* Spatial and temporal expression of the *ret* proto-oncogene product in embryonic, infant and adult rat tissues. *Oncogene*. 1995: 10 (1), 191-198